

アコヤ養殖環境情報

2022 - 36号

(8月15~8月16日観測)

令和 4年8月17日発行

http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 今後1週間程度の水温動向(予測) 英虞湾では現状並みの高水温が続くと予測されます。

◎ 概況

1. 水温等の状況 (8/17の英虞湾湾奥2m層の水温は 30℃台)

・英虞湾の水温は、平年より高めで推移しています。また、的矢湾では平年より低めで推移しています。

2. プランクトンの状況

・英虞湾では、8/15の観測でカレニア・ミキモイの減少が確認されましたが、立神でヘテロシグマ・アカシオ等が確認されました。以下の「英虞湾における赤潮」を参照ください。珪藻類は少ない状況が続いています。

「三重県版アコヤタイムライン」

アコヤガイのへい死軽減に向けた「三重県版アコヤタイムライン」は、6月30日(木)からステージ3(警戒)へ移行しています。

真珠養殖業者の皆様には、① 貝にとってストレスになる作業を中止、② 稚貝の漁場間の移動(特に湾をまたぐ移動)をしない、③ へい死等調査への協力をお願いいたします。貝掃除やカゴ替え等、貝にとってストレスになる作業であっても貝を触らないといけない場合は、臨機応変な対応をお願いします。

◎ 英虞湾における赤潮

8/15(月)の定期観測では、カレニア・ミキモイの細胞数が減少していましたが、8/16(火)に立神(小別当および近隣の提灯鼻)で海水の着色報告がありました。検鏡の結果、ヘテロシグマ・アカシオが最も多いところで1,910細胞/mL確認され、底層ではゴニオラックス・ポリグラマも確認されました。今後も、これらプランクトンの動向や貧酸素にご注意ください。

立神(小別当、提灯鼻)における8月16日の検鏡結果

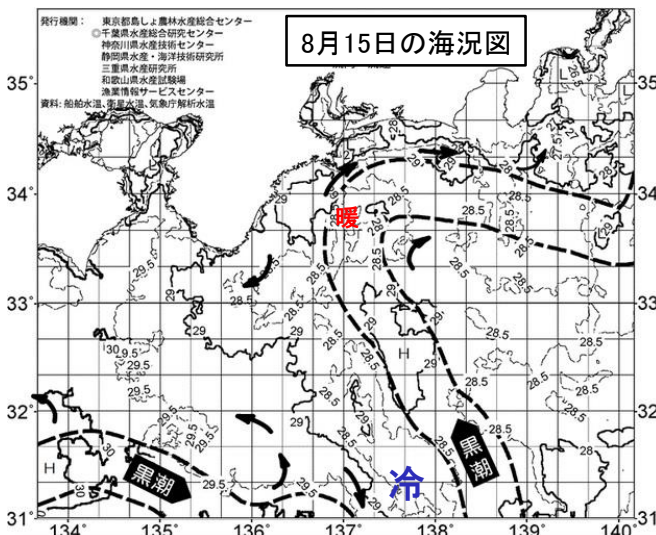
漁場名	水深	水温	溶存酸素	ヘテロシグマ・アカシオ (細胞/mL)	ゴニオラックス・ポリグラマ (細胞/mL)
①小別当 2022/8/16 15:10	0.5	31.6	7.2	1	0
	2	31.3	8.4	6	0
	4.2	29.2	2.7	1,910	19
②提灯鼻 2022/8/16 15:18	0.5	31.4	8.4	1,310	0
	2	31.3	8.9	740	0
	4.2	29.0	3.5	90	330

◎ 黒潮と沿岸水温(現況と今後の予測)

黒潮は、御前埼沖の北緯31°以南まで南下し、西に偏りながら熊野灘の沖を北上し、遠州灘沖の34°付近を東方へ流れています(A型流路)。黒潮は熊野灘から離れつつありますが、熊野灘沿岸への黒潮系暖水による影響は今後も続くことが考えられます。

英虞湾の水温は気温の影響を受けており、湾奥(立神)や神明では、8/10以降、表層では一時的に31℃を超え、その後も29-30℃台で推移しています。水深2mでも29-30℃台であり、表層と水深2mとの水温差は小さくなっています。水深5mでも8/7以降、水温は少しずつ上昇しており、8/15以降は28℃台となっています。

気象庁発表の2週間予報では、気温は平年並みから平年より高めで推移すると予測されているため、内湾の水温は現状並みの高水温が続く見込みです。



【英虞湾の水温】 ()内は平年差

・自動観測ブイ(8月17日9:00) ※平年値:湾央・湾奥は過去18年平均、神明は2年平均

水深\観測点	英虞湾央(タコノポリ)ブイ	英虞湾 神明ブイ	英虞湾奥(立神)ブイ
2 m(平年差)	29.0℃ (+ 1.4℃)	30.0℃ (+ 2.9℃)	30.0℃ (+ 0.9℃)
5 m(平年差)	27.6℃ (+ 1.2℃)	27.9℃ (+ 2.5℃)	28.1℃ (+ 1.5℃)

・浜島定地水温(8月17日): 29.4℃ (平年差 + 1.3℃) ※平年値は1991-2020年の30年平均

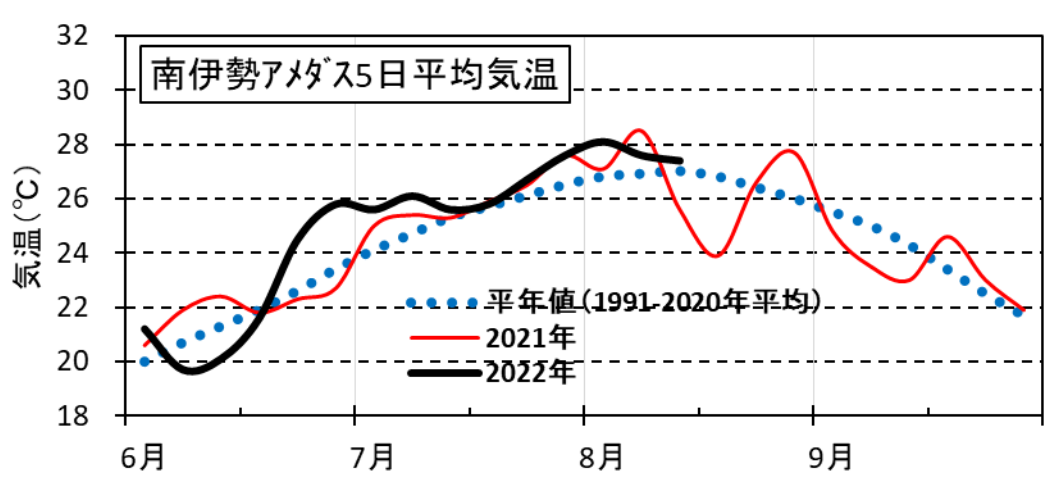
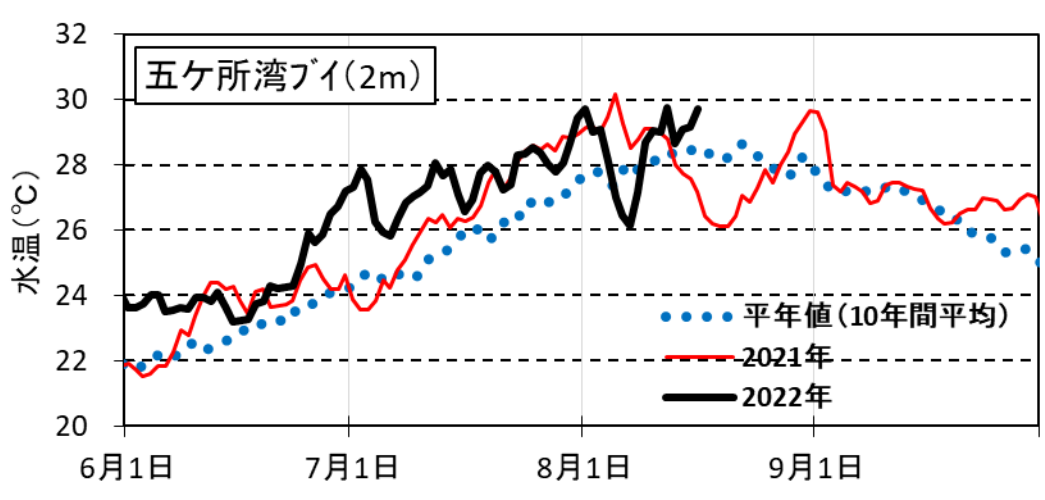
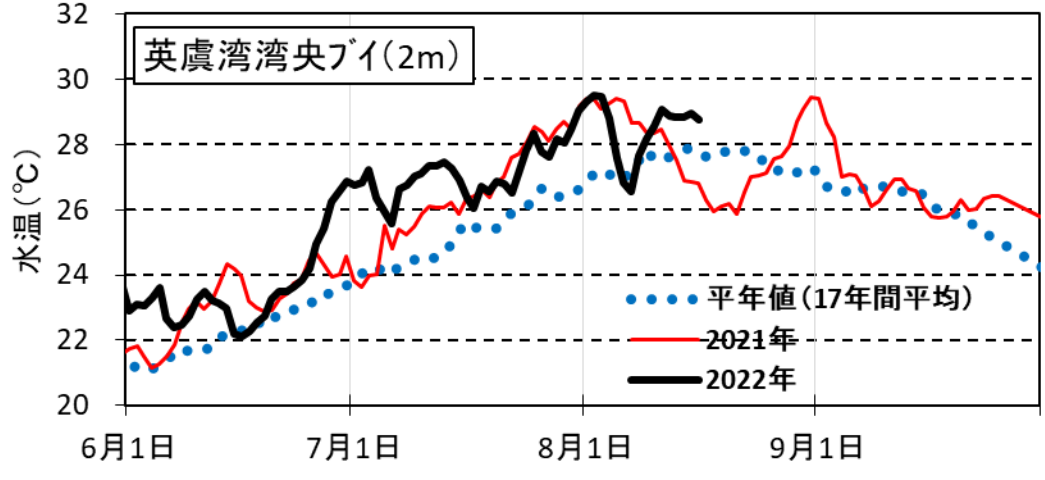
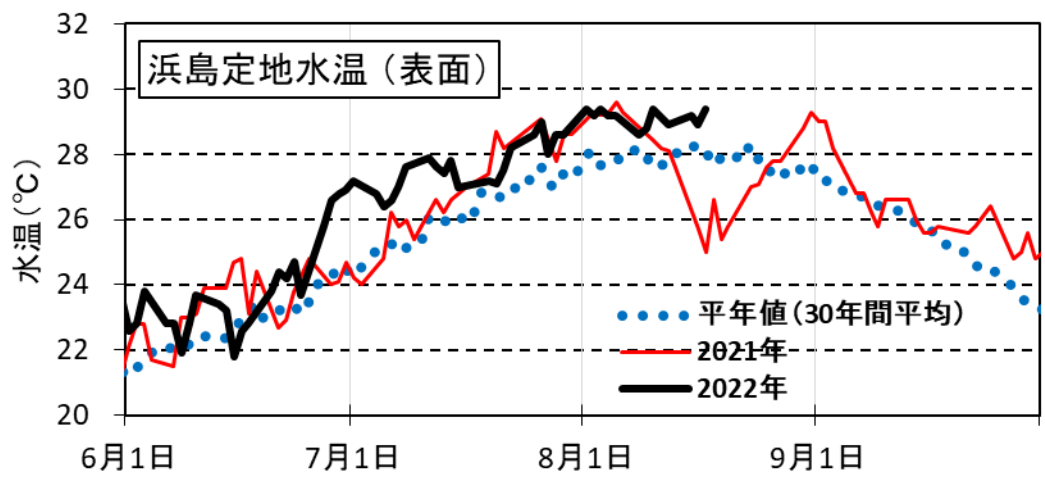
【的矢湾・五ヶ所湾・神前浦の水温】 ()内は平年差

・自動観測ブイ(8月17日 9:00) ※平年値:的矢湾は過去16年平均、五ヶ所湾は11年平均、神前浦は4年平均

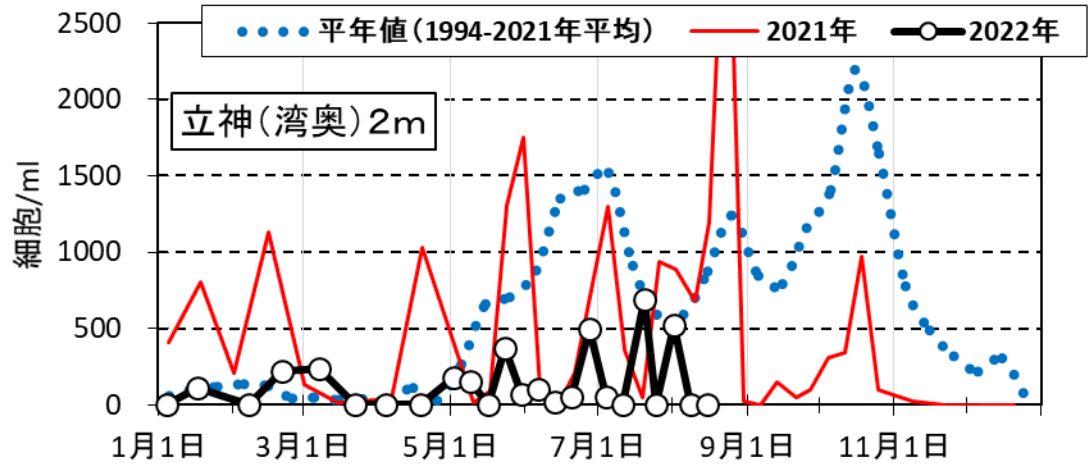
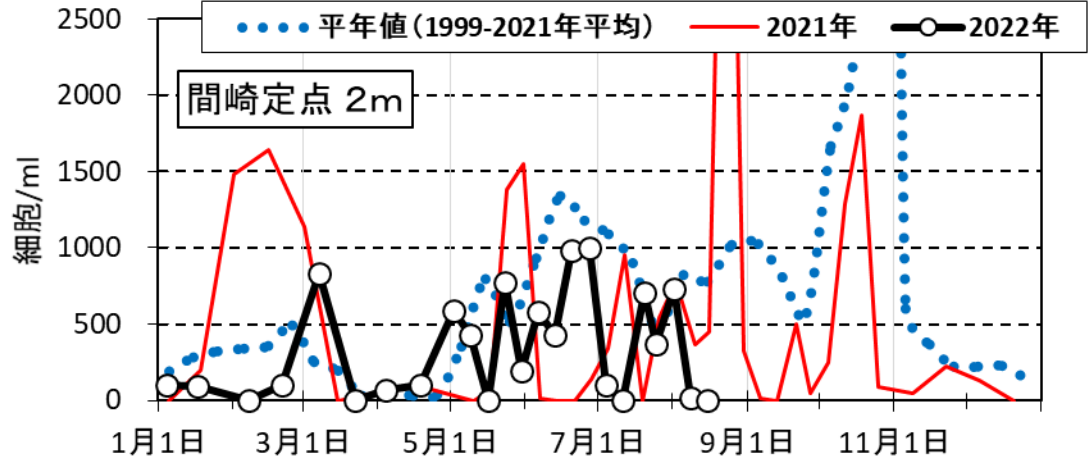
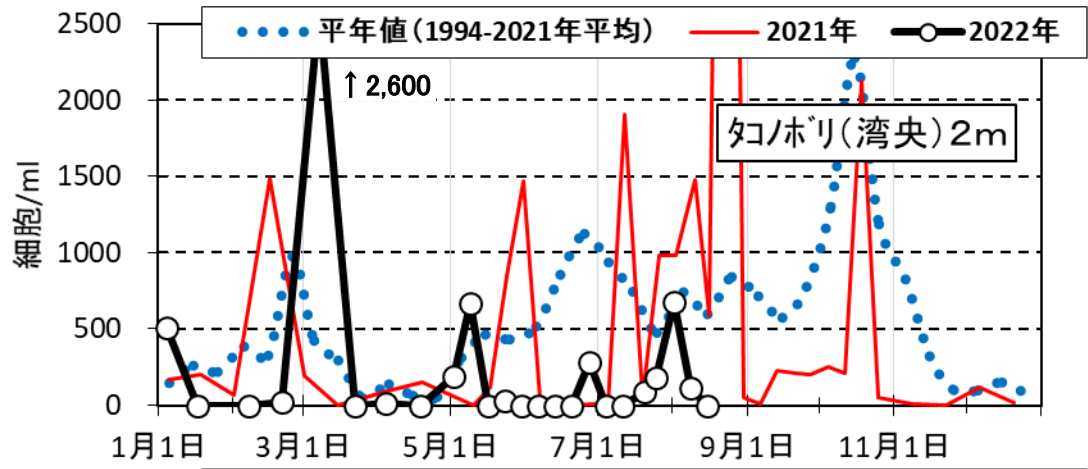
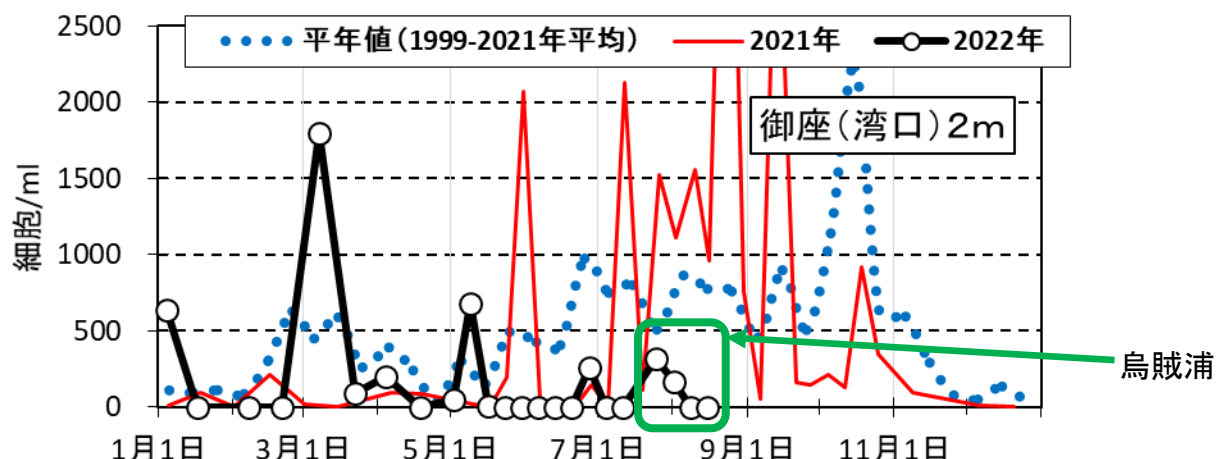
水深\観測点	的矢湾(三ヶ所)ブイ	五ヶ所湾(床なぎ)ブイ	神前浦(小納戸)ブイ
2 m(平年差)	25.4℃ (- 1.6℃)	29.0℃ (+ 0.7℃)	27.3℃ (+ 0.4℃)
5 m(平年差)	24.5℃ (- 1.1℃)	27.2℃ (- 0.1℃)	25.9℃ (- 0.5℃)

(今週は、全部で7ページです。)

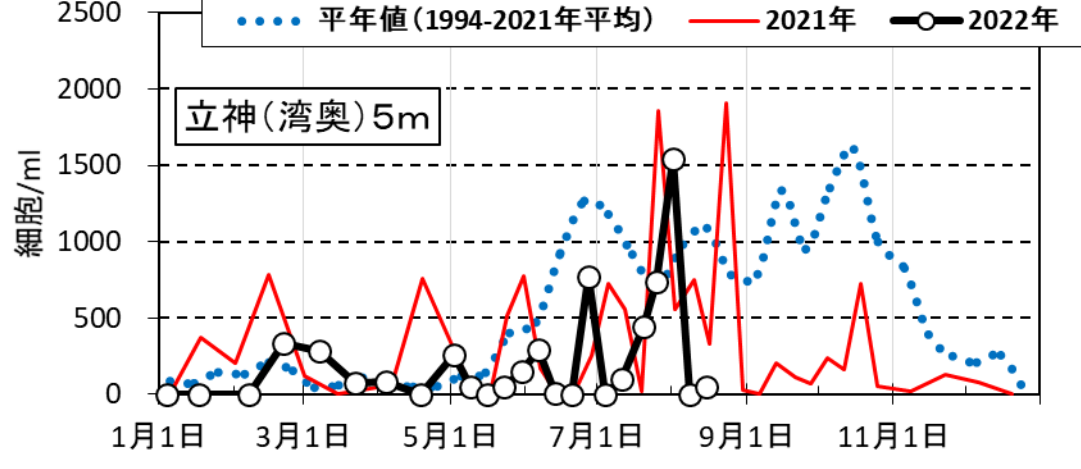
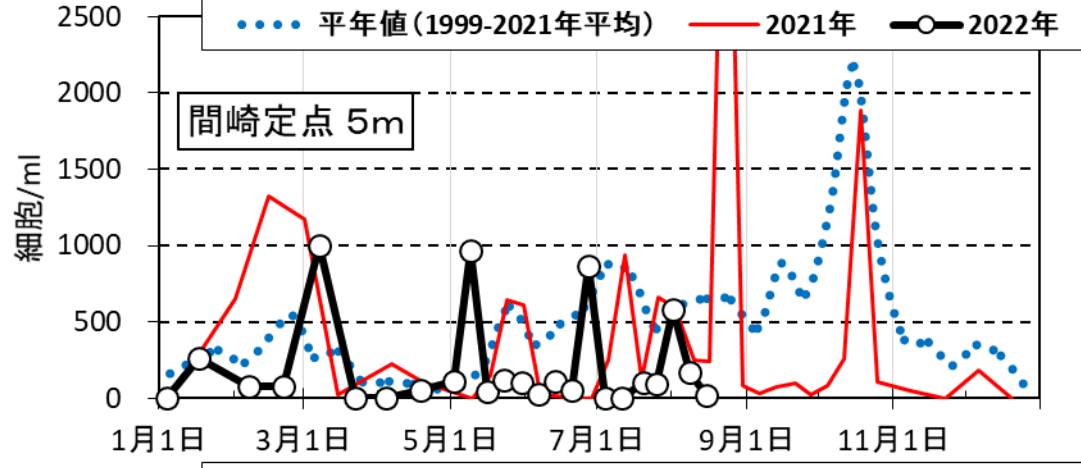
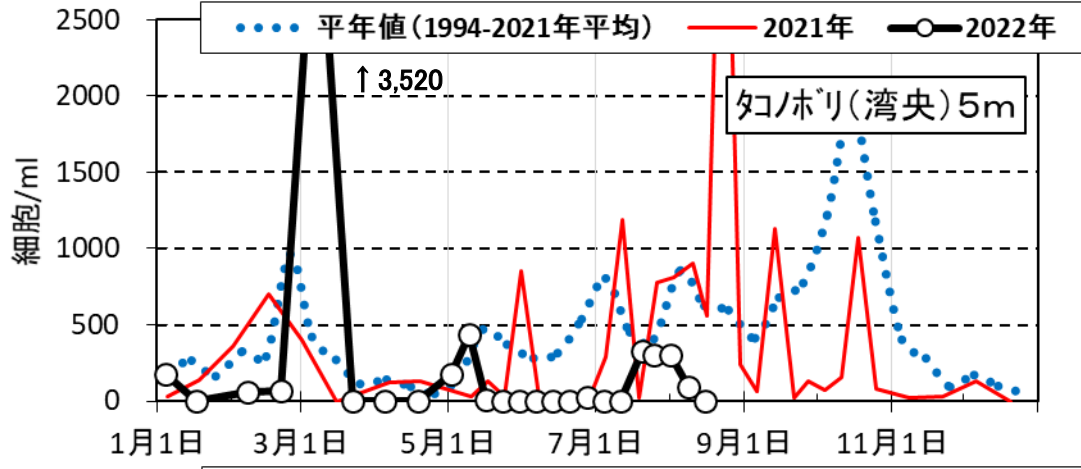
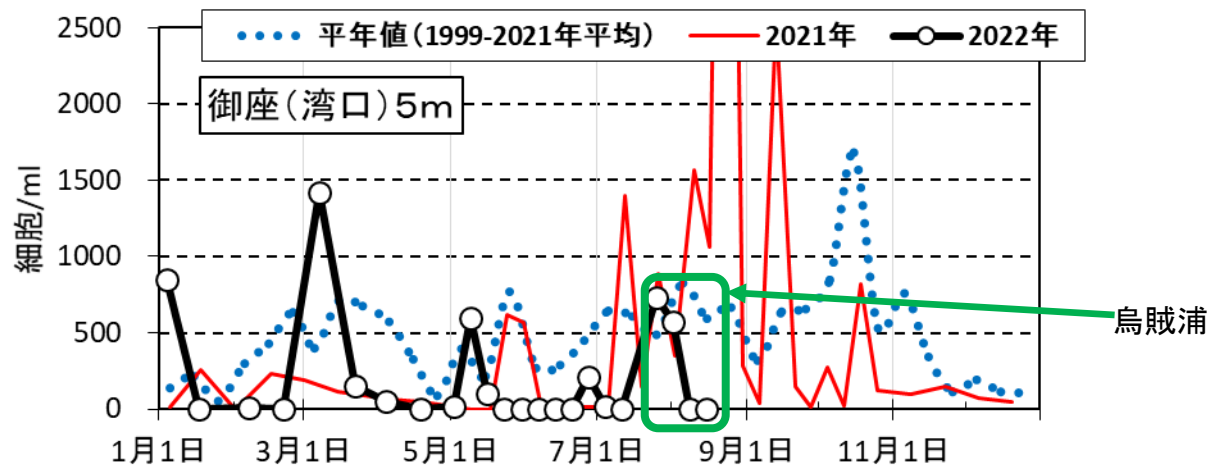
【 英虞湾と五ヶ所湾における水温、南伊勢アメダスの気温 】



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 2m層



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 5m層



【ポリドラ浮遊幼生調査結果】（2022年 8月15日）

●概況

ポリドラ浮遊幼生の個体数は、立神では200 μ m以上500 μ m未満は前回に引き続き確認されず、500 μ m以上は前回に比べ減少しました。半女では200 μ m以上500 μ m未満、500 μ m以上ともに確認されませんでした。次回の調査は、8月22日（月）の予定です。

幼生 \ 観測点	①立神(水研)	⑧半女
ふ化後7日～21日 (大きさ200～500 μ m)	0 (0)	0 (14)
ふ化後21日～40日 (大きさ500 μ m以上)	4 (6)	0 (24)

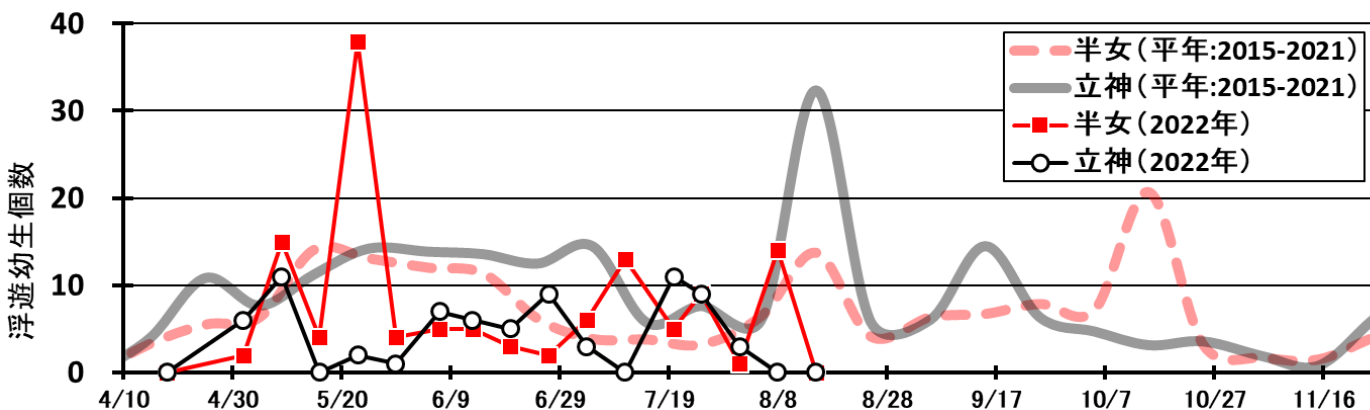
() 内の数字は前回の値

●調査方法

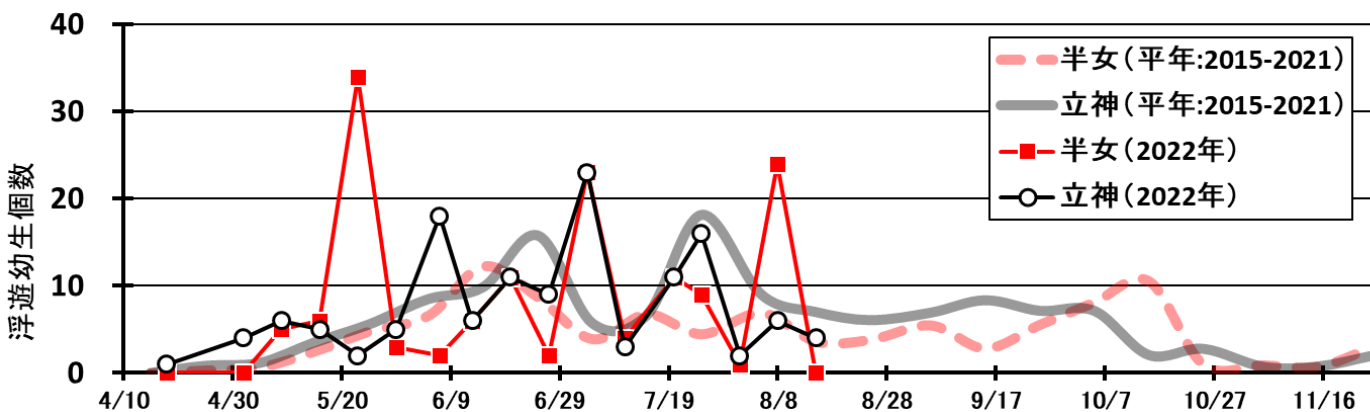
- ・北原式定量プランクトンネットで水深5mから鉛直曳き1回（ろ水量約200L）

【参考】ポリドラ

- ・貝殻穿孔性の多毛類でアコヤガイに着生し、病害を引き起こします。
- ・ふ化後30日～40日でアコヤガイ等に着生します。
- ・ふ化のピークの30日～40日後に濃塩水処理などを行うことが、駆除には効果的とされています。
(出典：水本三郎「アコヤガイの病虫害」)



ポリドラ幼生(200 μ m以上 500 μ m未満、ふ化後21日未満)数の変化



ポリドラ幼生(500 μ m以上、ふ化後21日以上)数の変化

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (℃)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		カニア		備考
					ヘテロプサ	珪藻類	ミキモイ	(2)	
英虞湾									
A 立神(水研) 8/15 10:13 水産研究所	0.5	29.9	6.5	30.5	0	0			
	2	29.0	6.1	32.5	0	0			
	5	27.8	5.4	33.4	0	50			
	9.5	26.3	2.8	33.7	0	0			
B 間崎定点1(高崎) 8/15 11:21 水産研究所	0.5	29.6	6.4	31.1	0	0			
	2	29.0	6.2	32.7	0	0			
	5	28.0	6.1	33.4	0	20			
	10	27.1	6.2	33.7	0	20			
	19	23.2	4.2	34.1	0	190			
C タコノボリ(水研) 8/15 9:36 水産研究所	0.5	29.3	6.4	31.9	0	0			
	2	28.8	6.3	33.0	0	0			
	5	28.0	6.2	33.5	0	0			
	10	27.0	6.3	33.8	0	30			
	20	24.2	5.0	34.1	0	190			
	26.9	22.7	4.5	34.2	0	830			
D 烏賊浦(水研) 8/15 9:27 水産研究所	0.5	28.6	6.0	33.0	0	0			
	2	28.4	6.2	33.3	0	0			
	5	27.9	6.3	33.6	0	0			
	10	26.9	6.0	33.8	0	0			
	16.3	24.2	5.4	34.1	0	130			
E 大明神前(水研) 8/15 10:32 水産研究所	0.5	30.5	6.5	30.6	0	0			
	2	29.0	6.3	32.6	0	0			
	5	28.1	5.5	33.4	0	0			
	6.8	27.5	4.3	33.5	0	130			
F ヒオウギ荘前 8/15 11:10 水産研究所	0.5	31.1	6.6	29.4	0	590			
	2	29.4	4.8	32.8	0	0			
	5	28.1	4.4	33.3	0	0			
	6.2	27.5	4.1	33.5	0	20			
G 和具(水研) 8/15 9:50 水産研究所	0.5	29.2	6.4	32.3					
	2	28.9	6.4	33.0					
	5	28.0	6.3	33.5					
	10	26.7	5.9	33.7					
	15.8	24.5	4.5	34.0					
H 半女(水研) 8/15 10:00 水産研究所	0.5	29.6	6.2	32.2					
	2	29.2	6.2	32.5					
	5	28.2	6.1	33.4					
	7.4	27.3	5.3	33.6					
I 宝生苑前(水研) 8/15 11:00 水産研究所	0.5	30.1	6.6	30.1					
	2	28.9	6.1	32.6					
	5	27.9	5.5	33.3					
	10	26.5	4.3	33.7					
	20	24.0	3.8	34.0					
20.6	24.0	3.8	34.0						
J 塩屋(水研) 8/15 11:37 水産研究所	0.5	30.0	6.1	32.8					
	2	29.2	6.2	33.2					
	5	28.4	6.0	33.5					
	8	26.2	5.0	33.9					
小別当 8/15 10:41 水産研究所	2	29.9	7.4	32.9					
	4.8	28.6	3.2	33.4			1		
越賀定点 8/15 11:00 越賀	1	29.0	7.3		0	0			
	3	28.7	7.2		0	70			
	5	28.2	7.0		0	50			

*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		カニア	ヘテロクマ	備考
					ヘテロプサ	珪藻類	ミキモイ	アサソ	
英虞湾続き									
ミキモト前 8/15 9:30 ミキモト	0	30.5	7.0	29.3	0	91			
	2	29.0	6.7	32.5	0	15			
	5	28.2	6.5	33.3	0	7			
	10	26.8	6.4	33.7	0	53			
	B-1	23.1	4.7	34.1	0	415			
赤崎定点 8/15 10:40 ミキモト	0	31.3	7.2	29.4	0	25			
	2	29.4	6.6	32.5	0	9			
	5	28.2	5.4	33.3	0	44	2		
	B-1	27.5	4.2	33.4	0	69	1		
横山(多徳前) 8/16 11:40 神明	0.5	30.0	4.8	31.6	0	0			
	2	30.0	5.2	31.8	0	0			
	5	28.8	5.4	33.4	0	0			
弁天 8/16 11:20 神明	0.5	30.1	5.3	31.3	0	0			
	2	30.0	5.6	31.4	0	0			
	5	28.5	4.3	33.0	0	0			
伝六前 8/16 19:00 神明	0.5	31.2	5.5	29.6	0	30			
	2	30.2	5.7	32.0	0	0			
	5	29.7	5.6	33.5	0	0			
小別当 8/16 15:10 水産研究所	0.5	31.6	7.2	30.7					1
	2	31.3	8.4	30.7					6
	4.2	29.2	2.7	33.3					1,910
提灯鼻 8/16 15:18 水産研究所	0.5	31.4	8.4	30.7					1,310
	2	31.3	8.9	30.8					740
	4.2	29.0	3.5	33.3					90
立神ブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	30.1							
	2	30.0							
	5	28.1							
	8	27.1							
タコノボリブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	29.4							
	2	29.0							
	5	27.6							
	8	26.5							
神明ブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	30.0							
	2	30.0							
	5	27.9							
	8	26.4							
和具定点 8/17 和具	0	28.9	6.7	32.0					
	2	29.0	6.7	33.0					
	5	28.6	6.6	33.0					
	8	27.3	6.8	33.0					
五ヶ所湾									
床なぎブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	30.7							
	2	29.0							
	5	27.2							
	8	25.5							
的矢湾									
三ヶ所ブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	26.9							
	2	25.4							
	5	24.5							
	8	23.3							
神前浦									
小納戸ブイ 8/17 9:00 三真協	0.5	28.1							
	2	27.3							
	5	25.9							
	8	24.3							

*「ヘテロプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)